

国語辞典と漢和辞典

国語辞典の使い方

言葉の「意味」を知りたいとき、言葉の「使い方・使われ方」を知りたいときには「国語辞典」を使う。

■こんなときに使おう

- ・読みが同じ言葉（または漢字）の、意味の違い・使い方の違いを調べるとき。
- ・言葉の品詞を確認するとき。

【調べ方のポイント】

- ・「見出し語」は、五十音順に配置されている。
- ・意味が複数ある言葉は、(1)、(2)……のように分類して示されている。
- ・言葉の実際の「使い方・使われ方」が用例として示されている。

いがい【以外】《名》 (あるものを)のぞいたほか。「それ——に手段はない。」	いがい【意外】《名・形動》 自分が思っていたこととは異なる様子。「——に難しい問題だ。」
---	---

漢和辞典の使い方

漢字の「読み方」、「意味」や「使い方」、「画数」や「筆順」、「漢字の成り立ち」など、漢字について調べたいときには、「漢和辞典」を使う。

■こんなときに使おう

- ・同じ部首の漢字を集めるとき。
- ・同じ音、同じ訓をもっている漢字を調べるとき。
- ・その漢字を含んだ熟語を集めるとき。

【調べ方のポイント】

- ・漢字の「部首」がわかるとき→「部首索引」で引く。
- ・漢字の「読み」がわかるとき→「音訓索引」で引く。
- ・「部首」も「読み」もわからないとき→総画数を数え、「総画索引」を使う。

〔是〕ゼ (1)正しい。よい。(2)これ、この。近いものをさす指示語。(3)正しいと考えること。	〔星〕セイ・シヨウ・ほし (1)空にかがやくほし。 (2)目あて、ねらい。(3)年月。
---	---